

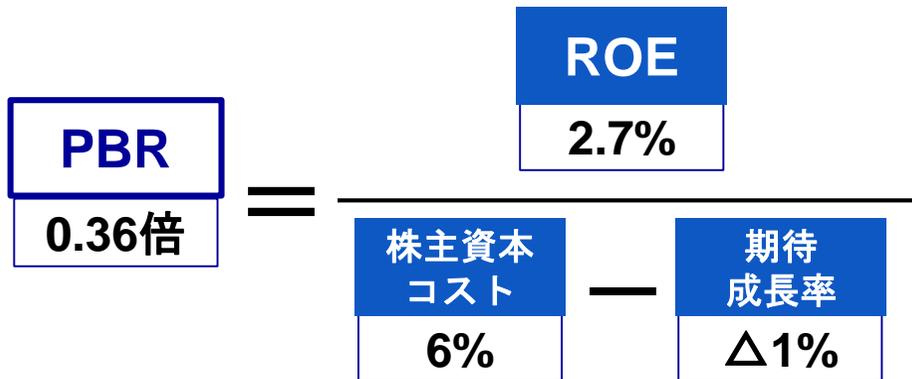
# 「資本コストや株価を意識した経営の実現」に向けた取り組み

2024年3月期 中間決算の概要  
(参考資料)

本年3月の東証からの「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応」に関する要請を踏まえ、本日、現状分析および改善に向けた成長戦略の方向性を開示。詳細は、11月30日の中間決算・経営方針説明会において説明予定

- 当社のPBRは1倍を下回っており、同業他社対比でも低水準にあるなど、市場からの評価を得られていない
- 全国に広がる販売網と人材、堅調な利益を生む契約基盤、業界最大級の総資産といった当社の強みを活かした成長戦略を推し進めるとともに、他社との提携を通じた新たな収益確保策および資本効率を高める資本政策の遂行により、更なる成長と市場評価の向上を目指す

## 現状分析

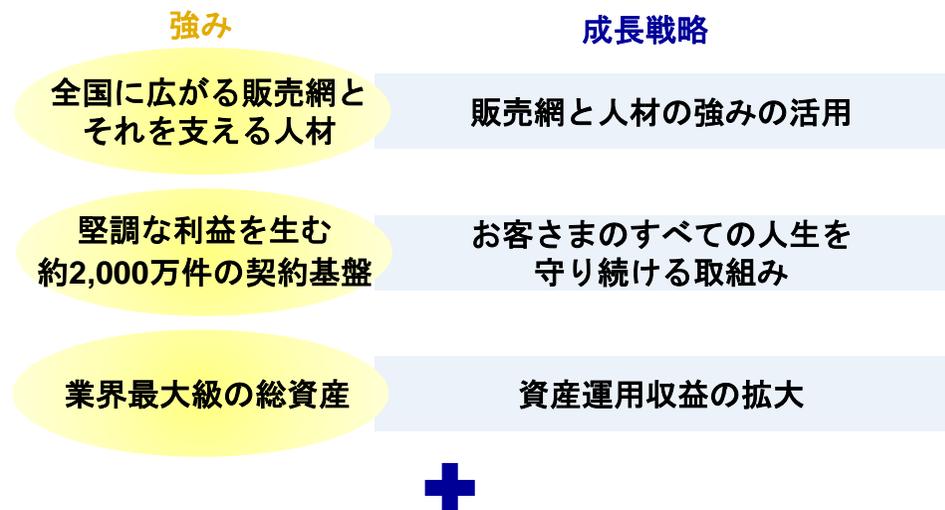


※2023年9月末時点の数値

- PBRは1倍を下回っており、同業他社（1倍前後）対比でも低水準
- 新契約の低迷や保有契約の減少を要因として、ROEは株主資本コストを下回り、期待成長率はマイナスの状況

## ROE・期待成長率を高めるための成長戦略

### 強みを活かした成長戦略



### 他社との提携を通じた新たな収益確保策

### 資本効率を高める資本政策